

【プログラム12:今、これが大事！

version A】

☆ねらい：これからの子育てを想像し、親の役割を再認識し、子育てに対しての意欲を高める。

《プログラムの概要》

キーワードの例	今、大事にしたいこと
時間	30分
人数	何人でもできる。
活動形態	グループ（1グループの人数は3～4人）・個人
準備物	特になし
主な活動	<p>①これまでの子育てを振り返り、大変だったことや嬉しかったこと等を出し合う。</p> <p>②「どんな子どもに成長してほしいか」「どんな親になりたいか、親としてどんなことをやっていきたいか」を考え、話し合う。</p> <p>③小学校入学頃を想像して子育てを考える。</p> <p>④印象に残ったことや感想を紹介する。</p>
気を付けること	○子育ての大変さだけをクローズアップしないように気を付ける。大変さもあるが、楽しみもあることを知らせ、子育ての意欲を高める。
まとめについて	<p>○展開例に示しているポイントは、本プログラムにおける例である。進行役が自身の体験や経験から感じていることを付け加えたり、例示してあるポイントから取捨選択したりして参加者に伝えるようにする。</p> <p>○例示のポイントを押し付けないように心がける。</p> <p>○参加者に分かりやすい言葉で伝えるように心がける。</p>
備考	<p>○これまでの子育ての大変さは、話せる範囲で話してよいことを参加者に伝えておくと、気持ちが楽になり話しやすくなる。</p> <p>○子育て経験者の保護者等がいる場合は、その体験談等を聴く時間を設けることもできる。進行役が体験談を話す場合でその体験談が成功談の場合は、参加者が「自分にはできない」と自信をなくさないように気を付ける。逆に、失敗談の場合は、「進行役もそうだったんだ」と親しみを持たせる効果が期待できる。</p> <p>○2人以上の子どもがいる場合は、1人の子どもに絞って考えるように話す。</p>

【プログラム12：今、これが大事！versionA】 [30分]

時間	形態	講座の流れ
2分	全体	<p>1. ねらいを確認する。【2分】</p> <p>[キーワード] ○今、大事にしたいこと</p>
25分	グループ	<p>2. これまでの子育てを振り返る。【5分】</p> <p>大変だったこと、嬉しかったことを出し合う。</p> <p>3. これからの子育てについて考える。 【15分】</p> <p>グループ (1) 「どんな子どもに成長してほしいか」「どんな親になりたいか」を出し合う。〈5分〉</p> <p>グループ (2) 小学校入学時を想像し、「今、この時期に大事にしたいこと」を出し合う。〈10分〉</p> <p>全体 4. グループの意見や感想を紹介し合う。【5分】</p>
3分	全体	<p>5. まとめを話す。</p> <p>※自分の経験を交えながらまとめると効果的である。 【3分】</p> <p>[ポイント]</p> <p>・子育てには楽しいことや嬉しいこと、心配すること、他に、困ったこと等いろいろなことがある。子どもの成長に合わせて心配事も多くなるが、喜びもたくさんあると思う。</p> <p>・私たち親も、子どもと同じで、迷いながら親として成長していくものだと思う。</p> <p>・子育てについて周りの人に話すと、自信が持てたり、そういう考えもあるとヒントをもらったりすることができ、日々の子育てを楽しもうという気持ちが高まる。</p> <p>・今の時期だからこそ特に大事にしていきたいものを、ご家庭で話題にしてほしい。(『今の時期』に大事にしたいもの)は子どもの成長とともに変わっていてもよいことを付け加えてもよい。)</p>

〔 活動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備考 〕

1. ねらいの
確認

○今日は、「今、大事にしたいこと」をキーワードに講座を進めていきたいと思います。

・キーワードを提示する。

2. これまでの
子育てを振り返る

○子どもが生まれてから、今までの子育てを振り返っていただきたいと思います。子育てをしていて、大変だったことや、嬉しかったことはどんなことですか。

・この活動に時間をかけすぎないように気を付ける。

3. これからの
子育てについて考える

○今、これまでの子育てについて話してもらいましたが、ここからは、これからのことを考えていただきたいと思います。

まず、「どんな子どもに育ててほしいか」また、「どんな親になりたいか」について思っていることを自由に話してください。

○お話されている途中だと思いますが、みなさんにちょっと想像してほしいことがあります。

子どもさんが小学校入学の頃を思い描いてください。子どもさんはどんな風に成長されていると思いますか。その成長に向けて、今、この時期に大事にしたいことはどんなことですか。

考えたことをグループの皆さんに紹介してください。

・どちらか1つに絞って考えを出し合うやり方もあるその場合、もう一方の話題については、進行役が触れるとよい。

・「●●な子どもに育ててほしいから、今、◆◆を大事にしたい。」という話形を示すと、話しやすい。

4. 感想等の紹介

○まだ話をされている途中だと思いますが、グループで出された意見や考えられたこと等を紹介してください。

(時間があればグループの意見を多く紹介する。)

○どうでしたか。いろいろな意見を聞いて参考になりましたか。

・参加者が少ない場合は、グループのメンバーが入れ替わって、話題になったことを紹介する方法もある。

5. まとめ

○子育てには楽しいことや嬉しいこと、心配すること、他に、困ったこと等いろいろなことがあります。子どもの成長に合わせて心配事も多くなりますが、喜びもたくさんあるのではないかと思います。

私たち親も、子どもと同じで、迷いながら親として成長していくものだと思います。

○子育てについて周りの人に話すと、自信が持てたり、そういう考えもあるんだとヒントをもらったりすることができ、日々の子育てを楽しもうという気持ちが高まってきます。

○子どもが、今の時期だからこそ特に大事にしていきたいもの等を、ご家庭で話題にしながら子育てしていくのもよいと思います。

・子育て経験者の進行役であれば、自分の子育て経験を交えてまとめると、まとめのポイントがより分かりやすくなり効果的である。